

環境会計（平成23年度）

平成23年度、本学が公害防止、地球環境保護、資源循環など、環境への負荷の削減や配慮などの取り組みに投入した環境保全コストは、5,011千円でした。

◎環境保全コスト

分類	金額（千円）	備考
(1) 事業エリア内コスト	4,874	
内訳	①公害防止コスト	2,265 排ガス測定、下水処理費
	②地球環境保全コスト	53 デマンド賃借料
	③資源循環コスト	2,556 廃棄物処理費
(2) 管理活動コスト	137	環境マネジメント諸経費、エコキャンパス諸経費
合計	5,011	

◎環境保全効果

効果の内容	環境保全効果を示す指標		
	指標の分類	数値	
事業エリア内で生じる環境保全効果	①事業活動に投資する資源に関する効果	総エネルギー投入量（GJ）	15,347
		水資源投入量（千 m^3 ）	11
		温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	582
	②事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する効果	廃棄物総排出量（t）	307
		総排水量（千 m^3 ）	11
		窒素酸化物排出量（kg）	127.15
		硫黄酸化物排出量（g）	330.68

環境関連の取り組み

◎ノーマイカーデーの実施

本学では、平成19年9月以降、原則として毎月第3金曜日をノーマイカーデーとし、通勤は公共交通機関を利用することとしました。平成23年度は12回のノーマイカーデーを実施することにより、年間ガソリン消費量12,977.19 l ・年間温室効果ガス排出量30,107kg-CO₂のうち、ガソリン消費量140.47 l を削減し、温室効果ガス排出量を325kg-CO₂抑制しました。

◎クリーンキャンパスデー

平成19年度に法人化する以前より、毎年8月にクリーンキャンパスデーを設け、研究室や事務室、クラブ部室などの整理整頓を行うとともに、構内の清掃や空き缶拾いを実施しています。なお、本年は、新校舎への引っ越しが控えていたため、例年以上の廃棄物が出ました。

平成23年度は8月9日（火）・10日（水）に実施し、学生約50名、教職員30名が参加しました。可燃ごみ約13,270kg、不燃ごみ約2,900kg、ビン・缶約2,100kgを収集しました。



◎コピー紙購入実績

コピー用紙は植林木由来のものを購入しており、購入実績は、金額ベース1,222,262円、重量ベース10,615kgでした。

◎電気及び都市ガスの使用量

下のグラフは、電気及び都市ガスの平成23年度月別使用量を、原油換算したものです。空調機を利用する夏季や冬季に使用量が多くなっています。

